

元気いっぱい !!



 日本赤十字社医療センター附属乳児院
Home for Infants, Japanese Red Cross Medical Center

〒150-0012

東京都渋谷区広尾4丁目1番1号

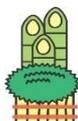
TEL 03-3400-0147 (代) 03-3400-1311

<http://www.med.jrc.or.jp/nyuji-in/index.html>

理念

私たちは、「人道・博愛」の赤十字精神を行動の原点として、子どもの最善の利益を守り、心身ともに健やかに成長できる保育看護を提供します。

私たちは、家族に寄り添い、地域との連携をはかり、家庭復帰を支援します。



新しい年のとびらが開きました



看護師長 赤山

平成 31 年、平成最後の年が始動しました。皆さまも「今年はどうしたい、こうしていこう！」など、目標を決めて出発されているのではないのでしょうか。

乳児院では平成 29 年 7 月から乳児部・幼児部の職員で考えた「養育スローガン」を朝と夕の勤務交替時に参加している職員、皆で唱和しています。

「養育スローガン」のテーマには子どもたちや職員が『笑顔になれる』『元気をもらえる』『やさしいところになる』など、それぞれのメッセージが込められています。スローガンの一部を紹介します。

“大きく一歩 ゆっくり一歩 その子の一歩を応援します” “子どもの笑顔は元気の源 今日も 1 日がんばろう”などを皆で唱和してきました。時には子どもたちがニコニコしながら参加してくれる事もあります。皆思わず笑顔になり、私も笑顔で過ごそうと前向きな気持ちになれます。笑顔は和合と融和を作るエネルギーです。今年も子どもたちが笑顔で過ごせるような養育環境を職員皆で作っていきたいと思います。笑顔と、そして皆と過ごせる感謝を忘れずに……。

今年もよろしくお願い致します。

クリスマス会

保育士 山田



12 月 13 日にクリスマス会が行なわれました。この日のために各部屋の子どもたちは歌や手遊びの練習を重ね、当日はサンタクロースやお揃いの可愛らしい衣装に着替え、いざ発表！笑顔で張りきって歌う子もいれば、緊張で泣いてしまう子、お友だちと手を繋いで仲良く歌っている子と反応は様々でしたが、みんな精一杯頑張りました。クリスマス会の後は、お楽しみのおやつです。

ツリーに飾られた菓子を自分で取りに行き、美味しく頂きました。





体調が悪い時の食事

栄養士 高山

体調が悪い時の代表的な症状としては「発熱・下痢・嘔吐」の3つが挙げられます。いずれもこまめな水分補給が大切です。体内の水分と共にナトリウム・カリウムが体外へ排出されてしまうので、湯冷ましや麦茶のほか、経口保水液を使用しても良いでしょう。発熱していても、食欲があれば通常の食事で構いません。下痢は胃腸が消化不良を起こしている状態であり、嘔吐や吐き気が続く場合には、食事は控え少量ずつ水分を摂りましょう。どちらも症状が落ち着いた後の最初の食事は、重湯やお粥から始め、様子を見ながら普段の食事に戻します。油ものや味の濃い物、繊維質の食材（ごぼう・きのこ等）は控えましょう。1回の量を減らし、回数を増やすのもひとつです。

はじめまして！（新入職員の紹介）

乳児部の久保（写真右）と申します。以前は救急外来、混合病棟、緩和ケア病棟に勤務していましたが小児に関わることは少なく、不安はありましたが、責任の重さを感じながらも子どもたちの笑顔や可愛らしい仕草に癒され、元気を貰っています。まだ不慣れですが、子どもたちの健やかな成長のために精進して参ります。

6月から乳児部に配属されました、中野（写真左）です。外科病棟で勤務していましたが、以前から小児希望だったこともあり、今回乳児院への異動を希望しました。子どもたちと過ごす日々は新鮮で、毎日が楽しいです。子どもたちが元気で安心して過ごしていけるよう、保育者・医療者両方の立場から関わっていけるよう頑張ります。



ボランティアさんの紹介コーナー

今回はベビーマッサージのグループ「絆ベビー」をご紹介します。「絆ベビー」は2011年からの活動で、赤ちゃんたちにベビーマッサージをして下さいます。メンバーの皆さんはマッサージの講習を受け、認定された方々です。ベビーマッサージは赤ちゃんに安心感や心地良い刺激を与え、赤ちゃんの体や心の発達に良い影響を与えると考えられています。気持ちよさそうな赤ちゃんの笑顔を見ると、私たちまでホッコリ癒されます。



編集後記

保育士 櫻井

昨年末より感染症が流行してしまい、季節の行事に参加出来ないお子さんがいました。体調管理に気を配り毎日を元気に過ごし、行事に参加出来るよう職員一同、努めたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

